

※ 事件当日（10月29日）の経緯

（WEBサイト表示上の都合で12ページを分割）

【10月29日（月）】

A君は靴を新調し、バットのグリップテープを張り替え、友人に「今日から自分で起きる」と話した。朝のホームルームの健康観察でも「元気です。」と返事をし、以後6校時まで特に普段と変わった様子もなく、落ち着いて生活して

※次の[]枠内は上記場面の「A母の話」を掲載 情報の取り扱いがとても公平とは思えない

A母 : 大きな大会を前に、こんなことで申し訳ありませんでした。

W教員 : お母さん、前回とは違います。試合はA君の肩にかかっています。
期待をしています。

陳情書
(ア)

- この状況を見かけ、学年生徒指導担当から話を聞いた生徒指導主事のT教員は「この件は、生徒指導規程で指導に対しての暴力行為（器物損壊）に当てはまるので、しっかりした指導がなされないといけないと思う。」と進言したが、これまでかなり指導がなされたこと、別室指導に値しないくらいA君が反省していることを踏まえて、教頭の判断でこの日特別な指導はしないこととなった。
- ⑧
- ⑨ なお、学校が行った生徒への面談から、この事件以降に、A君の「死にたい」という発言があったとの証言がある。

いつどこで話したのか詳しい調査が必要
(重要)

指導記録では、「半日の別室な指導と反省文を書かせることとした。」と記述されており、半日間の特別な指導は行われている。報告書の記述が間違っている。

【10月25日(木)】

朝、学年で相談し「振り返りは必要だろう。」ということになり、V教員がA君を教室から相談室に移動させ、「これからの学校生活をするうえで、自分を振り返ることは必要だから振り返りができるまで頑張ろう」と話し、A君は反省文を書いた。1校時は担任のX教員が支援しながら記述させた。2・3校時の休憩時間にA君の様子を確認するが、書いていなかった。4校時終了後、Z教員とX教員とで振り返りができたことを確認し、「よく頑張ったね。」と声をかけた。A君は給食を食べるために教室に戻った。

②1

A君は、午後からは普通どおり授業を受け、通常の部活動の練習を行った。

【10月26日(金)】

背番号が配られただけで試合に出場するメンバーは発表されていない記述が誤っている。

①1

A君は、通常どおり生活し、真面目に部活練習も行った。部活終了後のミーティングで試合に出場するメンバーが発表された。背番号を呼ばれる前、A君は「もう俺は終わった。」と言っていた。背番号18番(17人しかいない)をもらった時、A君は「意外ともらえた。」とびっくりしていた。しかし、家では落ち込んでいた様子であった。

「アンケートでは①はあげんと言われてショックを受けていた」という証言があったが、記述されておらず片面的な情報の記述となっている。

【10月27日(土)】

県議長杯でA君は背番号18番をつけ、2試合目に先発投手として出場し、完投する。A君は日誌に「学校生活のことでチームに大きな迷惑をかけた。それでも、チームは、ぼくに背番号をくれて、練習をして、試合にもださしてくれた。チームに感謝しなければならない。その感謝は、これからの学校生活や部活で示していこうと思う。」と記入した。

①2

【10月29日(月)】

A君は靴を新調し、バットのグリップテープを張り替え、友人に「今日から自分で起きる」と話した。朝のホームルームの健康観察でも「元気です。」と返事をし、以後6校時まで特に普段と変わった様子もなく、落ち着いて生活して

反省文は決意として述べられたのではなく記述させられたものである

陳情書
(ア)

日誌が参考資料として記述されていない。また、遺族が提出した資料も参考とされていない。

いた。

1校時：美術

休憩：A君は、生活ノートの日記を書いてなかったので、X教員はノートを渡した。その場ですぐに記入し、提出。

⑬

2校時：英語

「金曜日の総合で行った修学旅行のガイダンスについて書かれてあった。」ことが削除されている

3校時：社会

4校時：数学

給食：A君はいつもと変わらず、他の生徒よりも早く給食を食べていた。食器を片づけた後、G君の席の近くに行き、D君たちと笑いながら話していた。

休憩：A君は13時05分の給食終了のチャイムを待たずにトイレに行った。何も告げずに教室を出たため、戻ってきた時にX教員が「教室を出るときには、声をかけてね。」と言うと「出ちゃいけなかったんですね。」と言って自分の席に着いた。

5校時：理科

「チャイムが鳴るまでは教室にしようね。トイレのがまんができなかったら私に一言伝えてね」という言葉からニュアンスが変えられている

6校時：国語

A君は、いつも通りの様子で授業を受けていた。班活動では、同じ班の生徒と話しながら考えていた。途中、おどけた友達にも笑って反応していた。振り返りにも「難しいけれど、次から頑張っていく」とプリントに前向きに記入していた。

A君たちがどのようにして遊んでいたのか、どのような状況下で指導が始まったのかA君に対する指導を分析評価する上で重要であるが明らかになっていない。

⑭

【15：15】

A君は、D君たちとカボチャで遊んでいた。A君はD君たちを笑わせるためにカボチャを廊下に置いた。

Z教員が6校時終了後、廊下の真ん中に美術の授業で使用するカボチャが置いてあるのを見つける。(2-1：数学、2-2：国語、2-3：美術) Z教員は2年3組の6校時の授業が美術であったため、美術室から帰ってくる2年3組の生徒に誰のかぼちゃか聞いたが、誰も出てこなかった。A君らは、どうするということになって、A君が2組の教室から出てきた。

※次の[] 枠内の経緯は、情報が異なるため確定できないことから2つを掲載

(生徒からの情報)

Z教員：これ誰の？

A君：僕のじゃないです。

Z教員：またお前がやったんか。

(教員からの情報)

A君：それC(2-2)の。

Z教員：えっ、C君の？ 何でここにC君のがあるん？

A君：僕、何も知りません。

Z教員：おかしくない、C君ちょっと呼んできて。

C君が教室から出てきて、

C君：あっ、それ、先生、僕の。

Z教員：ほんまに、何で分かるん？

陳情書
(ア)

陳情書
(ア)

⑮

教員の情報と生徒の情報に大きな相違が見られる

①6

C君 : ここに傷があるから。
 Z 教員 : そうなん。じゃあ、あんたのでいいけど、何でここにあるん？今、ここに（廊下を指さして）落ちとったよ。どうしてこんなところにあるん？
 C君 : 僕はちゃんと先生の言われた通りに本箱の上に置いとったのに、A君がいたずらで置きました。学校の記録『ふざけて』そこに置きました。
 Z 教員 : えっ、ちょっと何それ。A君呼んできて。
 C君とA君が入れ替わり
 Z 教員 : さっき、「僕は何も知りません」って言ったよね？
 A君 : はい 学校の記録『ふざけてやった』
 Z 教員 : 今、C君に聞いたら「A君がいたずらで置いた」と言っとるよ。どうなん、それ。「それ嘘よね？また嘘をついたよね。この間嘘をつかないと約束したよね。」という言葉がなくなり、全体的に変わっている。
 A君 : はい
 Z 教員 : それ、嘘ついとんじゃないん。
 A君 : はい
 Z 教員 : 一週間前にも注意したよね。嘘つかんって約束したんじゃないん。

※次の[] 枠内の発言は、この時かどうかが不明

(生徒からの情報)

Z 教員 : あんた全然反省してないじゃん。

(教員からの情報)

A君 : はい。
 Z 教員 : どうして嘘をつくの？いつかはばれるよ。文化祭の反省が生かされていない。
 A君 : 先生に怒られるのが嫌だったから・・・
 Z 教員 : そうやって逃げたらダメじゃろ。
 A君 : はい。

※次の[] 枠内の経緯は、情報が異なるため確定できないことから2つを掲載

(教員からの情報)

Z 教員 : もう知らない。じゃあ、今からちゃんと掃除をしなさい。W先生には言っとくわ。

(生徒からの情報)

Z 教員 : もう知らん。W先生に言うから。

①7

A君は、掃除中に「やばい」とずっと言っていた。掃除後、生活ノートを書く時には、机にうつぶせていた。B君が近づくと、うつぶせて泣いていたので「どしたん」と声をかけた。A君は「死んだほうがええんかねえ。」と言い、B君は「そりゃ死なんほうがええじゃろう」と言った。

Z 教員は、2組前の廊下で、X教員にA君のことについて連絡する。

(教員からの情報)

Z 教員：先生、今、A 君が嘘ついて。ここにカボチャがあって。C 君のだったんだけど、言わなかったから、注意しとった。

前回も嘘をつかない指導をしているのでどう指導しようか。

X 教員：何て言ったらいいですかね、どう言って注意したらいいですかね。

Z 教員：彼の場合は、頭ごなしに怒らない方がいいわ。嘘ついたらいいけんねぐらいを言っといたらいいと思うよ。

野球部指導者のW教員にも話をし、A君の指導をゆだねる旨を伝える。

【16：00頃】

職員室に帰ったZ教員は、W教員にA君のことについて連携する。

(教員からの情報)

Z 教員：先生、さっき掃除の前に、廊下にカボチャがあってね。A 君がまた嘘ついたわ。うちのクラスかと思って聞きよったら、彼が出てきて、「僕知りません。」と言うけん、C 君に聞いたら「A 君が置いた。」と言っとるけん。それって嘘ついとるじゃろ。「一週間前にもあったよね。もういいわ。W 先生に言っとくけん。」と言ったけん。まあ先生、ちょっと部活の方でノックでもしとってや。頼むね。

W 教員：ああ、分かりました。

連絡を受けたX教員がホームルーム終了後にA君と面談する。

(教員からの情報)

X 教員：今日何かあったの？

A 君：何もありません。

X 教員：Z 先生と話したんじゃないん？ **学校の記録では「知らない」と記載。間違いではないのか**

A 君：野菜が誰のか本当は知っていたのに、**知らなかった**と言いました。

X 教員は、A 君が涙目だったので、反省していると思い、諭すように話した。

X 教員：だますつもりがなかったことはわかっているけれど、正直に話せるようになれたらいいね。

A 君は「はい。」と言ってX教員と別れた。その後、E 君は、涙ぐんでいるA 君に会ったが、事情を知っていたので何も声をかけなかった。そこにいたF 君は「何かあったん？」と少しやけになった様子のA 君に声をかけた。A 君は「カボチャの件はW先生に話したほうがええかねえ。」と話したが、F 君はA 君が頑張ろうとしているのを知っていたので「別に言わんでもいい。」と言い、その場を離れた。E 君はA 君と二人になり、礼をする場所に行った。その時、A 君が「俺、死んだ方がええんかね、生きとっていいんかね。」と言った。E 君は「冗談じゃろ、早よう行こうや。」と言った。

B 君は、その日の部活の前に、バックネット裏で着替えているときに、A 君

が「死んだほうがええんかねえ。」と言ったのを聞いたが、周りがにぎやかだったのでそのまま聞き流した。

【16：20～30】

Z教員から「部活でもお願いします。」と連絡を受けていたW教員は、ウォーミングアップのランニングをしているA君を呼びだし、今日何があったのか聞いた。野球部員たちは指導中W教員が机を蹴っていたことを目撃している。

18

(教員からの情報)

W教員：何か言うことないか？

A君：あります。

W教員：何があったのか？

A君：休憩時間にC君の野菜で遊んでいて、Z先生に怒られました。

W教員：一週間前にも同じことがあって、(大きな声で)変わってないじゃないか。何回、同じことやっとなじや。追加されている

A君：はい。

W教員：学校生活がきちんとできないのであれば部活をする資格はないわ。

A君：はい。もう一度やらせてください。

資料No.19聴取記録ではこれらに加えて「グラウンドに来る必要はない」と発言している

W教員：前も聞いたから、もう知らんわ。出とけ、家に帰れ。

陳情書
(ア)

A君は野球部の倉庫へ一人で移動し中に入る。

【17：15】

野球部顧問のY教員がグラウンドに来たので、W教員は指導した内容を説明しA君の話聞くよう依頼する。Y教員が倉庫へ行くと、A君は補修用のネットのロープをいじっていた。(なお、調査委員会として、このロープと自殺との関連性は確認できなかった。)

(教員からの情報)

Y教員：どうしたん？(何回か聞くが、話をしない。)

A君：グラウンドにおれません。

Y教員：何で？

A君：カボチャで遊んでいたが、遊んでいないと嘘を言ったので、Z先生におこられました。

Y教員：何でふざけるかわからないと直らないよ。

A君：ちょっとぐらいならいいと思った。

Y教員：ちょっとぐらいならいいとは誰が決めるの？

A君：僕が決めます。

Y教員：先週も同じようなことがあったね。何で同じことをするの？

A君：自分が馬鹿だからです。

Y教員：その一言で片づけて原因を探さないと変われないよ。何でうそをつくの。

A君：怒られると思ったから。

Y 教員：これからどうする。Z 先生やW 先生にどうしようか。
A 君：先生に諦められている。何もできません。
Y 教員：それだといいい方向にいかない。どうするか考えないと。
A 君：責任を取ります。
Y 教員：そんな簡単にすますな。責任を取るというものではない。責任を取るとはどういうこと？
A 君：分かりません。
Y 教員：分からないことを口にしてはいけんよ。なぜ似たようなことを繰り返すのかな？
A 君：分かりません。
Y 教員：繰り返す自分をどう思う？
A 君：危機感が足りない。次につながっていないと思う。
Y 教員：そこを変えていく必要があるんじゃないか。
A 君：はい。
Y 教員：自分のこと真剣に考えろよ。
A 君：はい。

Y 教員は、A 君が指導を理解しているような感じを受けたので、話しを終えて下校を促す。この時既に下校時刻は過ぎていた。Y 教員は、「本人（A 君）は、いいと言っていますが、W 先生、話をされますか。」と声をかけたが、W 教員は話さなかった。

【17：45】

Y 教員はA 君がかばんを片づけるのを見て、この日、一緒に校門を出て信号を渡り見送った。帰りが遅くなったのは「Y 先生と話をしていた。」と母親に言うように伝え別れる。

母の証言した情報はどのような取り扱いなのか疑問である

【19：00頃】（ただし、A 母の記憶によれば18：20～18：30）

A 君が帰宅しないので母親がW 教員に尋ねたところ、「どこか公園で一人ポツンと座って考え込んでいるんじゃないですか。」との返答があったようである。